

Kanagawa East
Rotary
Club



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

2021-2022年度 第28週報 No. 2170 2022年(令和4年)4月22日 第2170回 例会記録 5月13日発行

本日〈5月13日〉のプログラム

◆斎唱 「君が代」「奉仕の理想」

◆献立 週替わり弁当

◆卓話 「海を渡ってきた男」

江藤 公美 様



写真提供 小池 將夫

司会

馬場 佳子 副幹事

特別行事

◆米山奨学生贈呈

点鐘

小山 市康 会長

斎唱

「手に手つないで」

ソングリーダー 植田 清司 会員



米山奨学生 崔 景兌 様

ゲスト紹介

崔 景兌 様 (米山奨学生)

2021-2022年度 RI会長 シェカール・メータ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

第2590地区 ガバナー 小倉 正

会長 小山市康	会計 渡邊淳
会長エレクト 赤堀 伽寿一	副会計 長野毅
副会長 横溝亘	S A A 古澤一憲
副会長 加藤仁昭	副S A A 加野亮一
幹事 友添辰哉	副S A A 吉田隆男
副幹事 馬場佳子	クラブ会報 清水茂夫

こんにちは。明治学院大学国際学部国際学科に所属している
チエ・ギヨンテと申します。

私は今大学で日韓関係を中心に、人権や国際法の勉強をして
おります。現在、大変厳しい、困難と言われている韓国と日本の
関係なんですが、微力な力ではありますが、私が大学に入っ
て、日本と韓国で勉強したものを活用して、関係改善のために
なればいいと思っております。

本日は皆さまとお会いできましたこと、とてもうれしく思ってお
ります。ありがとうございました。

出席報告

北村 大輔 出席委員長

会員総数	48名	(29+19)名	
出席会員数	36名	(22+14)名	
出席率	83.72%		
ゲスト	1名	ビジター	0名
前回補正後	90.91%	前々回補正後	82.93%

会長報告

小山 市康 会長

【訃報】昨年12月末に退会されました我妻隆邦元会員が、4月
18日にご逝去されました。（享年76歳）

ここに謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

- ・持ち回り臨時理事会報告
- ・地区からの『ウクライナに対する人道的活動支援のための災
害救援基金寄付』につきまして、奉仕会計より10万円、3週
にわたり例会中に募った募金箱の累計77,000円、奉仕募金箱
設置にご協力下さっている会員からの募金箱累計43,547円、
合計220,547円を地区へ送金致しました。
- ・本日、例会終了後に例会場検討委員会を開催致します。

幹事報告

友添 辰哉 幹事

- ・次週4月29日、5月6日は休会となります。次回例会は5月
13日です。また、5月度定例理事会も5月13日に行います。
よろしくお願ひ致します。
- ・タウンニュースに神奈川消防団団長の角田会員の記事が掲載
されておりましたので、回覧致します。

誕生日祝

清水 茂夫 会員（4月27日）

山崎 善也 会員（4月29日）



スマイルボックス

古澤 一憲 S A A

山崎善也君 誕生日のお祝い、ありがとうございます。

清水茂夫君 誕生日祝い、ありがとうございます。

小山市康君 ①一気に暑くなりました。②北村敦さん、イニシ
エーションスピーチ、頑張ってください。③米山獎学生 崔景
兌さん、一年色々勉強に励んで下さい。

山本 登君 プロ野球は終わつた。

伊東英紀君 やっと過ごしやすくなつきました。

河野明光君 北村敦君、本日の卓話、楽しみにしています。と
ころで、阪神が勝てねーな。

山田正憲君 ①北村さん、イニシエーションスピーチ、頑張つ
て下さい。②我が家には、ネズミ、タヌキ、ハクビシンが出来
ますが、ついに近所にアライグマが出ました。山田動物園でした。

植田清司君 北村敦さん、本日のイニシエーションスピーチ、
楽しみにしています。

友添辰哉君 ①二日酔いです。昨日の会長・幹事会の後、港北
R C 会長・幹事とプリンスのバーで飲みすぎました。②北村
敦さん、イニシエーションスピーチ、頑張って下さい。

茂木知子さん スリーコインズで買い物をしました。レジでポ
イントカードを提示、レジ袋を断り、河野氏から頂いたエコ
バッグに品物を入れました。そして、支払いを忘れレジから立ち去り、店員さんに追いかけられました。

金森欣一君 北村さん、イニシエーションスピーチ、楽しみに
していました。

加野亮一君 北村さん、今日の卓話、楽しみにしています。

北村大輔君 米山獎学生 崔景兌さん、ようこそ。

古澤一憲君 北村敦様 ①イニシエーションスピーチ、楽しみに
しています。②崔景兌さん、ようこそお越し頂きました。

4月22日	14件	29,000円
本年度累計		1,200,550円
年度目標進捗状況		-33%

委員会報告

社会奉仕委員会 委員 角田 伯雄

5月15日（日）に今年度2回目の“岸根公園花壇の花植え”
を実施致します。皆様の参加をお待ちしております。

2017年3月にイギリスと横浜の架け
橋として親善大使に就任した『ひつ
じのショーン』。

水兵さんの制服を着て“里山ガーデ
ンフェスタ”に登場していました。

【写真提供 小池 将夫 会員】



イニシエーションスピーチ

北村 敦 会員



Mariana

株式会社ラス・マリアナスを2019年2月に立ち上げ早々、コロナウイルス感染拡大で事業スタートが叶わず、休眠状態ではございましたが、昨年10月から活動を再開いたしました。ラス・マリアナスは北マリアナ諸島“サイパン”に日本人観光客を取り戻すべく、立ち上げました。

元々は、家内が2006年に現地法人Mariana Blue Corporationを立ち上げ、ツアーパッケージの作成・販売、現地と日本の異文化交流や、慰靈祭などを行なっていました。現地での活動とともに日本での活動も行っていくために2019年に日本法人を立ち上げました。日本での活動はマリアナブランドを立ち上げ、ブランドを通してマリアナの魅力を伝えていくことをスタートしています。

サイパンとの出会いは、家内との出会いがきっかけでした。私が初めてのサイパンで衝撃を受けたのが、「バンザイクリフから見た海」です。バンザイクリフは、サイパン島の最北端に位置する岬であり、第二次世界大戦の勝敗を分けた戦いと言つても過言ではない場所です。アメリカ兵に島の最北端まで追いやられた日本人が自分の命よりも日本人らしくに重きを置き、ほとんどの日本兵は「天皇陛下万歳」と言って岬から飛び込んでいったと言われています。それだけの戦地であるという理由でしょうか。第二次世界大戦戦地の中で唯一、サイパン島だけ天皇陛下が鎮魂のため、訪れた特別な場所なのです。戦争体験者が減って行く中で、未だにサイパンは街中やビーチに当時の戦車や大砲が残されています。バンザイクリフの近辺にもそれが残されていました。

この豊かな日本で生活をしている私たちからすれば、過去の悲劇、先人たちへの思いを感じる機会はほとんどないのが現実ではないでしょうか？今も戦争の傷跡が残されたサイパンを見ると、この今を生きていること、また、生かされていることや未来の日本の為に捧げてくださった方々へ自然と感謝する気持ちが湧いてくる、そのような島です。命あるのが当たり前で平和で豊かな時代ですが、その当たり前があるのは先人たちが残してくれたものがあるからだと思います。そこで初めて、「おかげさままで」という言葉の意味に触れたような感覚でした。おかげ

さまは不特定多数の方々への感謝の思いであり、ありがとうございます特定のベクトルを向いた感謝の思いであると私は考えています。特定のベクトルを向いたご両親やパートナーなどへの感謝は言葉にしたり、思いを寄せたりということがあっても不特定多数まで感謝のベクトルを向けるということは、普段はなかなかできないことだと思います。普段持てないその意識を持たせてくれたのも私にとってはサイパン、バンザイクリフの海でした。

そして、サイパンは広島や長崎に原爆投下するためにエノラゲイやB-29が飛び立った場所でもあるからこそ、このマリアナ諸島から、日本人がさらに心豊かになる願いを込めて「幸」に繋がるべくマリアナスタイルを発信していきたいと思っています。

現在、サイパンへのアクセスも悪く、今や日本人から忘れ去られてしまった島となっているサイパンに日本人観光客を取り戻すべく始まったプロジェクト第一弾が弊社、ラス・マリアナスがお届けするスーツブランドの「Mariana Transit」です。マリアナトランジットのTransitは、「移りゆく」という意味があります。マリアナ諸島の移りゆく歴史のなかで大切なものを残し、より良い形にして豊かな未来のために必要なものを継承していくという想いをこめて Mariana Transit というブランド名にしました。

コロナウイルス感染拡大をきっかけに、社会のあり方、企業のあり方、個人のあり方というものが大きく見直され、世の中が大きく変わり始めております。組織の伝統を大切にし、かたちあるものを重んじて目に見える資産形成に価値が置かれていた時代から、目に見えない知性や想像力などに価値が置かれるようになり、集団や組織としての価値より個性の豊かさが、受け入れられる社会へと変化しています。そんな時代でもスーツが「仕事着」という役割だけではなく、マリアナスタイルで自分らしく、自分の心を豊かにしていくものとしてマリアナ式に着熟してもらえるようなブランドを目指します。

マリアナ式着こなしとは、単純に色合わせやサイズ感でおしゃれなスタイリングをするということではありません。スーツを着るということを熟してもらうということです。

熟すの意味は、自在に扱うという意味があります。マリアナ式というのは、マリアナの海をテーマにした青の世界観と弊社テーラーの熟練の技術・感性とお客様の想いが全て調和し、お客様自身が気持ちを熟し、選び抜いた世界に1着だけのスーツを身に纏ってもらうことがマリアナ式着こなしです。

弊社オーダースーツの他社との違いは、「青・ネイビー系に特化した生地を取り揃えている」そして、「オプション料金無料」である点です。

マリアナ式着こなしはこんな感じです。サイパンの海の色は1日に7回海の色が変わるとされています。その海の色をテーマにスーツ・ジャケットの生地を取り揃えてご提案させていただいております。

オプション料金につきましては、お客様にいかに心地よくお買い物をしていただくかという観点から、ご提案中に追加でお金がかからないとわかれば、お客様も心置きなくこだわりにこだわり抜いた1着を作ることができ、私たちの思うマリアナ式着こなしを実現することができると思っております。

ただのオンリーワンのオーダースーツ、ではなくマリアナ式に着替す1着があなたの人生のワンシーンを飾ることを想像し、至高の1着を心込めて作らせていただきます。

弊社は、これからマリアナのブランドを通して、現在マリアナスタイルを発信しています。マリアナスタイルとは、人が生きて行く上で必要な6個の意味を持っています。サイパン現地で、6個のスポットを厳選し、同時に6個の愛の物語があります。その6個とは、愛し、愛する・育む・教える・伝える・残す・生きるです。

人は、愛し愛される為に生まれて来た「愛」

人は、育みの中で成長し、また誰かと育んでゆく「育」

人は、教えてもらって来た多くのことを、また誰かに教えてゆく「教」

人は、コミュニケーションの中で、言葉を伝え合いながら学んでゆく「伝」

人は、一度しかない人生の中で自分は次の時代の為に何を残してゆくのか

そして、過去から何を残してもらい今があるのか「残」

人は、正と愛をもって与えられた人生を味わい楽しむ為に生まれてきた「生」

そして、マリアナの頭文字にも意味があり、

<u>M 学ぶ</u>	学ぶ力、
<u>A 歩む</u>	歩む道、
<u>R 理想</u>	理想の生き方、
<u>I 生き方</u>	遊びながら、
<u>A 遊ぶ</u>	遊びながら、
<u>N 伸ばす</u>	伸ばしてみよう、
<u>A ありのまま</u>	ありのままの自分の心を。

この思いを意識して日々を過ごすことが、マリアナスタイルです。

サイパンは癒しの場、気づきの場、自分自身を取り戻す「レジリエンス」を高められる島なのです。レジリエンスとは、心の回復力です。自らが持つ力を発揮させることです。考え方を多様にし、気持ちの切り替えを上手くし、自分にも人にも優しく、周りの人との協力関係を築き、自分の良い面を認識しながら、チャレンジを続ける。これこそが、次の時代を生き抜くために必要なエッセンスだと思います。

自然界を通じて、6つの意味を肌で感じ、心でも感じられる。自然からのエネルギーこそが真実そのものなのです。

私たちがお届けする、マリアナスタイルには「青の世界」というものもあります。

青は人々の心を平穏にする力を持ち、

青は自分自身の靈性に気づき、それに従って生きるきっかけの色なのです。

青は自分自身の素直な思いを表現するのに最適な色なのです。

海は全ての始まりであり、膨大なエネルギーを持っていました。そして、全ての生命の根源でもあります。だから、海は人の心と深く繋がっているのではないでしょうか。海は、人の心を映し出し、人の心を豊かにしてくれるのです。

これが私たちが提供する青の世界観です。

マリアナのプロジェクトは、必ず未来の日本に繋がると信じています。マリアナの1着が世界を救う、と言えるようなプロジェクトにしていきたい思います。

物質的な発展から精神性を高めていく時代に移りゆく、Transitしている今、皆様にもマリアナの認知拡大にお力添え賜りたく思っております。

未来の子供たちに必要なエッセンスがマリアナに詰まっています。先人たちが未来の日本が平和で豊かな時代になってほしいと願い、命をかけて戦ったように私たちも未来の生きる子供たちがさらに豊かで生きやすい時代となり、平和で争い事や悪事が起きない社会になるよう、自らの命を燃やしましょう。

そしてぜひ、本プロジェクトに皆様のご協力もいただき、マリアナのプロジェクトを進めさせていただきたく思っております。

ご清聴ありがとうございました。

クラブ会員の広場

タウンニュース神奈川区版 2021年（令和4年）4月28日号に、「美棟TARATARA」にて開催中の「ロータリアン小品展」の記事が掲載されました。

5月15日迄開催されておりますので、是非、お立ち寄りください。



次回〈5月20日〉の予定

「カジノ、ルーレット デーラーの頭の中」

堀川 満 様
(紹介者 矢野 修二 会員)